

* 2021年度タラッパン(伝道運動の方向)*	伝道弟子:契約の中にいる弟子(民14:1-10)	70人:祈りの中にいる弟子(ダニ6:10)	ミッションホーム:伝道の中にある弟子(使1:1、3、8)
<p><b>* 2021第1、2、3RUTC*</b> <b>答えの現場</b> <b>(人生と教会の転換点)</b></p> <p>・伝道弟子中心の新しいシステム開始</p> <p>・物質主義、人間中心主義、仕事中心主義から 抜け出す一年</p> <p>・宗教団体と3団体を超越する 聖書にある弟子中心(会員制、献金制)</p> <p>・すべての教会、すべての信徒、すべての指導者が ミッション、インターナシッパ、人生フォーラムを 実際に持つ237訓練本格化</p> <p>・24現場中心に弟子を立てる一年</p> <p>・237、いやし、サミット訓練へ行く一年</p> <p>・現場、教会、237の空いた所、捨てられた所、 わざわざが臨んだ所に弟子派遣</p>	<p><b>* 序論→エジプトを背景に</b> ▲伝道弟子のみなさんは「契約の中にいる弟子」だ。(民14:1-10)私た は契約の弟子なので、みことばと合わなければならない。 1)強大国の考えは世界を掌握するというのだ。神様のみことばと合わ ない。それゆえ滅びた。 2)荒野の民のことは神様のみことばとは反対になることばだ。 3)10人の偵察した者の報告は神様のみことばと合わない。 4)コラとその仲間のことは神様のみことばと合わない。 5)アロン・神様のみことばと合わなくて、カナンへの地に入れなかった。 ▲私たちがこれに注意しなければならない。私のみことばと合うのか 合わないかを見なければならない。私が本当に神様のみことばの中 にいないといけない。私たちがこの契約の中にいようとするなら、 どのようにすべきなのか。</p> <p><b>1.確認しなければならない流れ→暗やみの勢力が崩れる</b> ▲みことばが生きているということは、必ず「流れ」がある。これを確認 1)同じ流れ三つがある→背景、問題、未来が出てくる。 2)隠されたことが全く同じだ。サタンへの落とし穴、梓、わな。 3)すると、神様がくださる答えの流れも全く同じだ→御座の祝福、神の国 (福音)、神の国のこと(成就) ▲このとき、暗やみ勢力が崩れ始める。</p> <p><b>2.証人(時刻表)</b> ▲それゆえ、私たちは証人になるのだ。証人ということは、三つの時刻 表を見たのだ。 1)滅亡の時刻表→ずっとわざわざがやってくる。答えは一つしかない。 2)証人→そのときの証拠を持つ人のことを言う。(ヨセフ、ヨケベデ、モー セ、イテロ、ラハブ) 3)証拠→三つの祭り、契約の箱、幕屋</p> <p><b>3.現場(その場所)→神様が必要</b> ▲契約を握ってれば、必ず現場で証拠が起きる。「その場所」神様が 必要とされる時~ 1)当然くることになっている→創39:1-6、創40:1-23、創41:1-38、創45:1- 5、ヨセフはどこにいっても全く同じだった。 2)必然的にくるようになっていく→出5:1-1246、出14:1-3、出20:1-2 3)絶対にくるようになっていく。現場で→民14:1-10、ヨシ2:1-17、ヨシ3:1- 13、ヨシ6:1-20、ヨシ14:6-14 ▲みなさんは契約の人だ。契約の中にいる人は悪くても、良くても揺れ ない。全く同じだ。</p> <p><b>* 結論→契約の中で実践するのだ。</b> 1)三つの原理がある。どんな問題がきたのか。 (1)当然のこと (2)それでこそ必然と (3)絶対が見える。 2)内容→みことばの内容がある。(たゞ、唯一性、再創造) 3)復興条件→常識以上+9つの流れ(過去/今日/未来、広さ/高さ/長さ、 上/下/左右)+62すると一生の答えがくる。それが62だ。 ▲神様のみことばが私の考えと合わなければならない。私のみことば のみことばと合わなければならない。</p>	<p><b>* 序論→バビロンを背景に</b> ▲私が一日中祈るなら、どうなるだろうか。使1:1、3、8の中に溺れる(聖 霊)。キリスト、神の国、ただ聖霊 今日70人メッセージは「祈りの中 にいる弟子」だ。(バビロン背景で) ダニ6:10、祈りが何か分かろうとす るなら、「霊的世界」を知っている人でなければならない。霊的世界と は何か 1)バビロンの国が世界化→これは強大国の力だ。 2)ネブカドネザル王が作った偶像→強大国にある伝統 3)ベルシャツァルの大宴会→これは権力ある人々の生活 4)ダリヨス王が詔書に御印を押して許可→この姿は、そのときダリヨス の王権を話すこと 5)アハシユエロス王の宴会は→これは全部統合だ。 ▲ところが、この人が分からないことが何か。「霊的世界」、「霊的な目」 がないのだ。このような中で祈りを知っている人がひっくり返したの だ。祈りを知って、その中にいる人は、私と教会と世の中を必ず変化 させる。</p> <p>▲本論-祈りは「神の国が成り立つこと」 <b>1.霊的世界を分かる者</b> ▲私たちが霊的世界の中で重要な契約を味わってれば、神様が答え を成し遂げていかれる。 1)御座と御使い 2)サタンと地獄 3)いよいよ世の中の国、サタンの国、神の国-私がどこにいるかとい うことだ。これが祈りだ。</p> <p><b>2.答えを分かる者</b> 1)みことばで働き→流れ、時刻表、その場所に働き 2)今のすべては過程だということが分かる。 3)答えが何かを知っている人はまことの答えを分かる→ WIO。すべて は神様の御手で動く。</p> <p><b>3.祈りの成就を分かる者</b> 1)ダニ1:8-9、私の意志でなく、神様のみことばに心を定めたこと 2)ダニ3:8-24、本当に祈りの中に、みことばの中にいれば、大きいことがく れば確実な答えが見える。勇気(ダニ3:18) 3)ダニ6:10-22、神様の重要な計画、神の国が成就する瞬間だ。 4)エス4:1-15、エス2:10、神様が最も必要とされる時、私がいよいよか けるのだ。 5)ネヘ1:1-10、神殿再建の役割-ネヘミヤ 6)ハガ2:1-9、天と地と海と国々が揺り動かされる 7)マラ3:1-12、神殿建築の十分の一。私が出す財産が神様のみことばを 成就させるところにある。私が出したいのちが神様のみことばを成就 させるところにある。それを分かる者だ。</p> <p><b>* 結論-味わいの始まり→集中</b> 1)答え-定刻祈り 2)24幸せ/力-常時祈り。 3)サミット-三つのサミットが答えとしてくる。みなさんのすべての過去は 祝福で、今日は全部更新の祝福で、明日は神様の約束成就にのみな 変わるのでサミットの答えを。 ▲このようになれば24になる。最も鍵(key)は神様に向かっただけで安らかな 「集中」が始まらなければならない。これが祈りだ。まことののみことば の中に、まことの祈りの中にいれば死んでも大丈夫だ。</p>	<p><b>* 序論→ローマを背景に</b> 1)一人に在るとき→ WITH、Immanuel/幸せ→ Oneness 2)人に会うとき→感謝、涙、あわれみ ▲この二つを合わせたことを「伝道の中にいる弟子」それで、いよいよ 使1:1、3、8で満足するようになる。 ▲序論-わざわざ、ローマを背景にしてみよう。 1)ローマの世界化戦争→ものすごいわざわい 2)イスラエルのわざわい→属国、次世代は2000年孤児 3)これ以降に12,000回の戦争が起きた。 4)その結果、強大国のわざわいは、とても多くの精神病が起きた。 5)弱小国のわざわいは貧困と病気が。 ▲わざわざにある答えを分かる者は伝道の中にいるが、どこにいるの か。神様の絶対主権の中にいる者。すると、すぐにこのような祝福が 現れる。</p> <p><b>1.福音の中にいる者→「証拠-絶対契約始まり」</b> 1)福音→カルバリの丘(終わったのだ)+オリブ山(ミッションを握ったの だ)+マルコの屋上の間(神様が力をくださる) 2)私のすべてを福音の目で見ようになる→Remnant7人 3)相手のすべてを福音の目で見ようになる。そうすれば良い。 ▲みことば、教会、人、仕事、問題、全てを福音の目で。これが絶 対契約の始まりだ。</p> <p><b>2.福音化の中にいる者→「証人-絶対旅程」</b> ▲福音化の中にいるということは、証人ということだ。これを絶対旅程。 福音化がいつ起きるのか 1)完全に法的に制裁をした。このとき起きたことが~ (1)使1:3、オリブ山 (2)マルコの屋上の間、使1:14、 (3)使2:1-13、神様が最高の答えをくださったのだ。 2)禁足令が下された。 (1)使2:9-11、世界的な人物を集められた。 (2)使2:45-47、世界を生かす財産 (3)使2:46-47、毎日講壇のみことばを握って味わうことが世界を変化 させた。 3)完全に追害→出会い(七執事、ステパノ、サマリヤ、エチオピアの宦 官、コルネリオ)</p> <p><b>3.世界化の中にいる者→「文化-絶対目標」</b> 1)初めての約束(アブラム)成就 (1)使11:19、アンテオケ教会をたてた。 (2)使12:1-25、このようなことが広がる。 (3)使13:1-4、自発的に宣教師が派遣される。 2)未来→この人々を (1)使16:6-10、マケドニア (2)使27:6、テサロニケ (3)使18:4、コリントに送られた。 3)それでいよいよ世界化の場所へ→ローマへ... (1)使19:21 (2)使23:11 (3)使27:24</p> <p><b>* 結論→挑戦(過去、今日、未来)</b> 1)過去(Ⅱコリ12:1-10)-私の過去に挑戦しなさい。 2)今日(流れ)-今日の正確な流れを握りなさい。 3)未来に挑戦しなさい→ 237 24、いやし24、サミット24 ▲無条件24システム作りなさい。 ▲今日の3講(のみことばの中に、祈りの中に、伝道の中に)を本当に考 えてみて、本当に回復させなければならない。</p>